



### ヤングケアラーの実態把握に向けた調査を行わないか

二見 昇

#### ●ヤングケアラーの対応について

**Q** 国が公表している支援マニュアルを参考に、ヤングケアラーの把握に努め、関係部署で情報を共有するなど、個々の状況に応じた支援体制をつくり、包括的、重層的に支援しているとのことだが、実態をどのように把握しているのか。また、今後、実態調査を実施していく考えは。

**A** 職員へのヤングケアラーの共通理解を改めて行うため、国のマニュアルに基づ

き、アクセスメントシートの活用や、ヒヤリング調査を実施し、早期発見に努めている。また、今後も実態調査に代えて、迅速な問題解決ができる継続的なヒヤリング調査を行う体制を維持していく。

**Q** 令和4年6月定例会の一般質問で、ヤングケアラーの認知度向上には、ポスターやリーフレットも有効な手段と考えていると答弁されたが、現状の取り扱い。

**A** 昨年、国が作成したヤングケアラーの普及啓発に関



チューリップが咲いていました  
＜深谷中央2号公園にて＞



### 専業主婦家庭も定期的にご利用できる保育制度の創設を

公明党 内山 恵子

#### ●子育て環境のさらなる充実について

**Q** 専業主婦家庭も定期的にご利用できる保育制度創設も視野に入れた、子育て環境のさらなる充実への考えは。

**A** 不足する保育士の確保対策を進め、受け入れ児童数の確保を最優先で実施しており、現在、定期的な預かり事業は実施できないが、子育て世帯が安心して生活できるように、従来の取り組みの改善を検討しながら強化していく。

**Q** 家庭でも利用できるか。

**A** 市内に住所を有する満1歳以上から小学校6年生までの児童などが対象となっており、市内在住の専業主婦であれば利用できる。

**Q** 病児保育の利用には、預ける子どものアレルギーなどを伝えるため、事前登録や利用申請の手続きが必要だが、電子申請で手続きができるよう簡素化を図らないか。

**A** 来所を基本としているが、利便性の向上と利用促進を図るため、電子化に向け、委



畑井 陽子

### 困っている人がさまざまな手段で相談できる体制を

#### ●困っている人の生活支援について

**Q** 携帯電話での文字による意思伝達が主流である若者に向けた相談体制を作ることが重要であると思うが、生活困窮者に対してオンラインでの相談支援を考えないか。

**A** 現在、メールによる相

談にも対応しているが、年間数件程度の実績である。相談状況を確認すると、電話や対面での相談で現状を伝えたい方が多く、今後、オンラインによる相談は、行政のデジタル化に併せて研究したい。

**Q** ひとり親家庭への支援を通じ、市が認識する課題は、



### 2類の感染症「対策計画」が活かされなかった反省を

日本共産党 上田 博之

#### ●今後に備え感染症対策の行動計画の見直し開始を

**Q** 平成26年に策定された新型インフルエンザ等対策行動計画に沿った、新型コロナウイルス感染症対策を行わなかったが、この計画は2類のウイルスを想定したものか。

**A** 2類扱いのウイルスに対応するものである。

**Q** 行動計画では、「市は、県等と連携して、入院患者及び死亡者の情報を積極的に収集する」となっているが、積極的に情報収集を行ったか。

**A** 患者数などの情報収集は県の業務であり、県が発表した情報の受け取りはできるが、収集することはできない。市が行うべきことは、



### 国や郷土を愛する心を育むため記念日献立の提供を

創政会 笠岡 昇

#### ●記念日にお楽しみ給食を

**Q** 紀元節などの記念日に特別なメニューの給食を提供して、子どもたちの国や郷土を愛する心を養わないか。

**A** 特別な献立により記念日を祝うことは自国の伝統、文化を知ることができ、地域産食材の活用で郷土や農業への理解を深めると考える。現在、同一週での提供は実施していないが、検討したい。

**Q** 子どもたちの郷土愛を育てるために実施している教育現場での取り組みは。

**A** 郷土を愛するということは、自分たちの郷土を知ること、自分が非常に大切であると思う。市庁舎などへ訪問を実施しているが、市を知る



### 委員会の行政視察

委員会では、優れた施策を市政に反映させるため、先進地などを視察して、特定事項について情報を収集し、専門的知識を深めています。

視察内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

#### ●基地政策特別委員会

視察日程・1月18日～19日

【鹿児島県鹿屋市・鹿屋基地】

▽市及び市議会の概要について

▽基地の概要について

▽基地政策について

▽市議会の基地政策について

▽騒音対策について



鹿屋市役所にて

